

心に残る文化財子ども塾 活動の概要と様子 ～松江市立本庄小学校～

1. 活動の概要

6月13日(金)、松江市立本庄小学校の6年生12名とともに、遺跡見学の授業を行いました。松江市坂本町にある薄井原古墳を見学した後、須恵器や本庄小学校区の遺跡から出土した土器や石器などの遺物を観察したり、実際に触ってもらいました。

始めに古墳時代や薄井原古墳についての全体の説明を行い、それから現地へ移動しました。全国と島根県の古墳の数を聞いて、皆さん驚いていました。薄井原古墳は石室が2つあり、実際に中に入ってもらいました。石室の中はひんやりとして少し怯える児童もいましたが、懐中電灯で照らしながら奥までよく観察をしている様子でした。石をきちんと積み上げた構造には圧巻の様子でした。

また、須恵器や本庄小学校区域の遺跡から出土した土器などを見たり触ったりして、普段触ることができない貴重な土器などを、興奮しながら観察している児童が多かったように感じます。また、自分たちの住んでいる地域にも古墳を始めとした様々な遺跡があることに驚いている様子でした。

2. 活動の様子



薄井原古墳周辺にはどんな遺跡があるかな??



前方後方墳を初めて見たよ!



石室の中に入ってみよう!



土器を触ってみよう! 本庄にも遺跡があるんだね!

3. 子ども塾を終えて

1) 児童の皆さんから...

- ・古墳の上に上がれて良かったです。
- ・石室に入って、なぜこの石はこうなっているのかを教えてくださいました。
- ・石室の壁がきちんと考えられて作られていることがすごいなと思いました。

- ・遺跡を見ることができて、昔の人々が作ったのがすごいなと思いました。
- ・土器が今でも残っていることに驚きました。
- ・宝物を盗まれたこともあったことを知りました。
- ・自分たちが住む本庄にも昔の土器などがあったことが分かりました。土器を初めて触って、模様が付いているのが分かりました。
- ・松江の他の古墳を見てみたいと思いました。
- ・各地の古墳や博物館に行ってみたいです。
- ・古墳を作るために必要な年月や人数を知りたいです。
- ・古墳を考えた人がどのような人で、どういうことをしていたのか知りたいです。
- ・どうやって竪穴住居から今のような建物になったのか疑問に思いました。
- ・黒曜石や土器について知りたいです。
- ・遺跡の発掘を試みたいです。

2)担任の先生から…

- ・本物の遺跡や土器などの遺物に触れることにより子供たちの興味が高まりました。
- ・説明がとても分かりやすく、歴史の興味が深まるものでした。そして、出雲地方が当時大切な要地であることを聞き、子供たちのふるさとへの思いも高まったと思います。
- ・見学時間、体験、遺物の説明はちょうどよかったです。
- ・資料も分かりやすかったです。貴重な資料も頂きありがとうございました。地図上で本庄地区のものも付けて頂き、子供たちがとても喜んでいました。
- ・今回、雨天時に勾玉体験を準備して頂いていたが、これも体験したいと思いました。また、大仏パネルもしてみたいです。

3)埋文センターから

この度は遺跡見学に加えて、実際に出土した土器や石器などを見たり、触ったりしてもらいました。本物に触れるということは、子供たちにとって貴重な経験になったのではないのでしょうか。見学した古墳は本庄の古墳ではありませんでしたが、本庄の遺跡も紹介する時間を設けました。子供たちが喜んでる様子を見て、非常に嬉しく思います。今回のこども塾によって、自分たちが住む地域の歴史や遺跡に興味を持ってもらえたら嬉しいです。